

科目名	総合的な学習の時間の指導法			科目コード	5027
開講学科	教職課程	単位数	2	形態	講義
教員名	易 寿也				
授業の目的及びテーマ					
<p>教科横断的で総合的な学びを通じて探究的な見方、考え方を身につけることであり、「チーム学校」の観点を持って社会に開かれた教育課程作りの起点になる教科である。受講生には、総合的な学習の時間のめざす資質能力を明確に理解し、それに向けて生徒と協働的に探究活動ができる姿勢を身につけることを目標とする。</p>					
授業概要					
<p>上記の目標を達成するために、1回から15回に分けて教科書をしっかりと読み込み、各回のめざす内容を理解考察することで、全体として、「総合的な学習の時間」を担うことのできる見方、考え方を身につけられるように構成している。</p>					
授業計画					
<p>第1回：新しい学習指導要領のめざしている総合的な学習の時間の視点 第2回：教育課程の起点としての「総合的な学習の時間」 第3回：「総合的な学習の時間」と各教科との連携 第4回：探究課題とは何か。どのように選択し、決定するか。 第5回：「主体的で対話的で深い学び」の実現とは。 第6回：探究的な学習指導のポイントーアクティブラーニングの手法を積極的に活用ー 第7回：単元計画作成のポイントー学びのプロセスが見える単元の設定ー 第8回：どのように学習指導案を作るか。 第9回：社会に開かれた学校作りのために 環境と貢献の視点で。 第10回：生徒の主体性と教師の指導性の在り方。 第11回：「なぜ？」を大事にした授業作り。指導案に基き、授業を想定する。 第12回：子どもと社会を繋ぐ「社会に開かれた教育過程」(p.110～p.137) 第13回：「総合的な学習の時間」における学習評価について (p.104～p.108) 第14回：あなたが考える身のまわりの探究課題を情報機器を活用しながら探してみよう。 第15回：課題解説を熟読し、課題に取り組む。</p>					
テキスト	「平成29年改定中学校教育課程実践講座 総合的な学習の時間」 田村学編著（ぎょうせい）	参考文献	「中学校新学習指導要領（平成29年3月公示） 総合的な学習の時間編」（文部科学省） 参考資料 新学習指導要領作成に向けた教育 課程企画特別部会「論点整理」		
評価方法：					
<p>課題提出2課題 ・「総合的な学習の時間」の教科としての特徴を理解できていることを評価する。 ・総合的、総合的な探究活動の特質を理解していることを評価する。</p>					